



チームみらい

政策マニフェスト 要約版

ver 1.0

チーム
みらい

チー ム
み ら い

について

テクノロジーで 政治をかえる。 あなたと一緒に 未来をつくる。

チー ム
み ら い

テクノロジーは、難しい技術のことじゃない。

できなかったことを、できるようにする方法のことだ。

私たちはテクノロジーで、政治の透明化・効率化を実現する。

それは今すぐできる。そしてあなたの生活を着実に改善できる。

政治は、限られた人のものじゃない。

本来、私たち一人ひとりの手の中にあるべきものだ。

私たちはテクノロジーで、政治とあなたの距離を近くする。

もっと気軽に参加できる、もっと参加したいものへ変えていく。

未来は、理想を語るだけじゃ変えられない。

今をひとつずつ改善することでしか、良くできない。

私たちは自分たちの手で、今すぐできることを今すぐ実行する。

あなたと一緒に一歩一歩、未来は明るいと信じられる国へ。

新党・チームみらい

テクノロジーで政治と未来を良くすることを目指す新党です

**私たちは、
手を動かす。**

現場視点で建設的なプランを考え、
自らの手で素早く実行します。

**私たちは、
オープンにする。**

意思決定も、お金の流れも、プロセスも。
透明に、誠実に、信頼とともに歩みます。

**私たちは、
誰かをおとしめない。**

他党も政治家も、日本の未来をつくる仲間。
協力できる箇所を探し、一緒に進みます。

**私たちは、
分断を煽らない。**

感情ではなく、データと事実で語ります。
批判より提案を。分断より解決を。

**私たちは、
何事も決めつけない。**

正解はひとつじゃない。多様な声に耳を傾け、
より良い答えがあれば、柔軟に改善します。

チームみらいは、パイの再分配だけでなく、成長を目指します

マニフェストでは、3つのステップで成長を目指す政策を掲げています

ステップ1：
デジタル時代の当たり前をやり切る

デジタルにおける「当たり前」を実行するだけで成果が出る「のびしろ」を発見し、すばやく実行します。

ステップ2：
変化に対応できる、しなやかな仕組みづくり

硬直的な現在の税制、教育、医療制度を、変化に迅速に対応できるしなやかな制度に再構築します。

ステップ3：
長期の成長に、大胆に投資する

前ステップで生み出した余剰資金を子育てや新産業創出、科学技術、文化振興に持続的な投資を実行します。



党首・安野たかひろ

1990年生まれの34歳

AIエンジニア・起業家・SF作家

2024年、東京都知事選に出馬。15万4638票を獲得。
東京都の外郭団体「GovTech東京」アドバイザーと
して、自治体などのデジタル化を支援。デジタル庁
デジタル法制ワーキンググループ構成員。

1990年、東京都生まれ。東京大学工学部システム創成学
科卒。在学中、AI研究の第一人者、松尾豊氏の研究室に
所属し、機械学習を学ぶ。ボストン・コンサルティング
・グループを経て、AIスタートアップ2社を起業。

マニフェスト要約版 ver1.0

マニフェスト ver1.0

1. 新産業育成による**所得倍増**
2. 日本を世界一の「**子育て先進国**」へ
3. **いびつな税・社会保障制度を未来志向で再構築**
4. 立法の「**見える化**」
5. 「**政治とカネ**」問題に**終止符**を打つ

新産業育成による所得倍増

チームみらいは、

100年先を見据えた産業戦略により、
持続可能な経済成長を実現します。

産業構造の転換、透明性の高い経済
システムの構築を通じて、日本、そ
して国民の富を倍増させます。



チーム
みらい

新産業育成による所得倍増

ポテンシャルある
技術領域への
集中投資

- 国全体での重点技術ポートフォリオを策定
- それらの分野に安定的・継続的に資金が供給される仕組みを導入

世界的競争力を持つ
技術特区の
導入

- 税制優遇、規制緩和、外資誘致の特例措置などをセットで導入
- 世界的な競争力を持つ産業集積地を立ち上げ

柔軟な
研究資金制度
の構築

- 自由度が高く長期間にわたる研究資金制度を充実
- 研究者が研究に集中できる理想の環境を実現

日本を世界一の「子育て先進国」へ

チームみらいは、

日本の未来を担う世代のために、
結婚、妊娠、子育て、教育などあ
らゆる領域で、親と子どもの両方
の視点から包括的に支援します。



日本を世界一の「子育て先進国」へ

子育ての 経済的負担を 徹底軽減

- 年少扶養控除復活などによる多子世帯の税制優遇の他、分娩費用の実質自己負担ゼロ化
- 子育て世代のための公営住宅

誰も取り残さない 子育て支援

- 不妊治療支援、流産経験者への包括的ケアの提供
- 障がいのあるお子さんとその家族に対するレスパイトケア・専門的保育の拡充

全ての子どもに オーダーメイド 教育

- AI学習アシスタントを子どもたちに提供することで学力向上をサポート
- 体験格差是正バウチャーにより多様な体験を提供

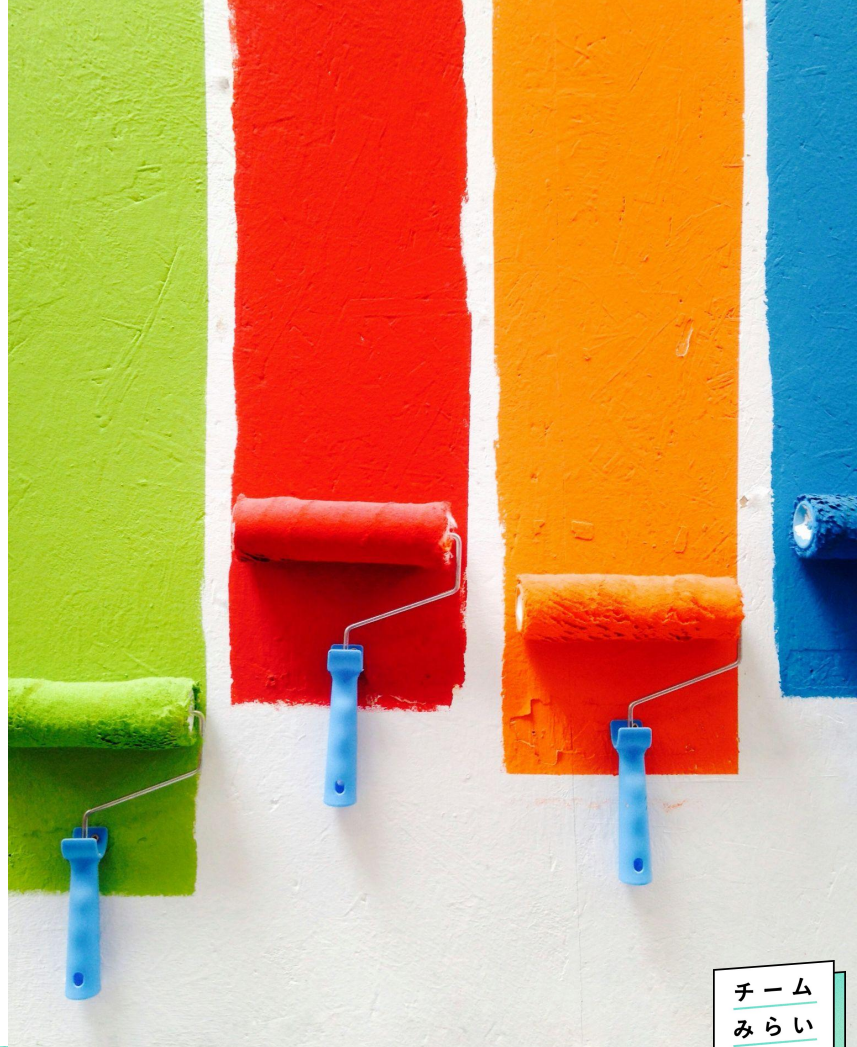
いびつな税・社会保障制度を 未来志向で再構築

現状課題として

税・社会保障制度は「103万円の壁」や年代別の画一的な自己負担割合など、柔軟性を欠いた設計が不公平感を生んでいます。

チームみらいは

変化に機敏に対応できる、将来に負担を残さない制度に再構築します。



いびつな税・社会保障制度を未来志向で再構築

年収の 「壁」撤廃

- 連続的な計算式により「なめらか」な控除額計算を実現。
「壁」を根本から撤廃
- 計算式に物価上昇率などを組み込むことで変化に適応できる仕組みを構築

医療の有効性に 応じた自己負担

- 画一的な自己負担割合ではなく、医療の有効性に応じた負担区分の段階化を導入
- 医療の質を維持した上での医療財政への負担軽減を実現

現役世代の 社会保険料負担 を軽減

- 現役世代の負担が過度に増大しないよう政策目標を設定
- まず5兆円単位で負担を引き下げ、制度改革や経済成長による税収増でカバーする

立法の「見える化」

現状課題として

立法プロセスは国会の中に閉じておりブラックボックス化しています。

チームみらいは

デジタル技術を活用することで、国民が立法に対して監視・提案できる仕組みを構築し、真の民主主義を実現します。



立法の「見える化」

立法プラットフォームの構築

- 誰もが政策・法律提案できるプラットフォームを構築し、意見収集を実施
- 一定の賛同を集めた意見は国会での検討を義務付けるなどの実効性を確保

税金用途の見える化

- 国家予算の使い道を誰でも簡単に閲覧できるように
- 税金の無駄遣いを抑制するだけでなく、新たな取組みに対する建設的な財源議論を可能に

パブリックコメント機能不全の解決

- 現状、多数派工作により結果が偏るだけでなく確認にも膨大な時間が必要
- AI活用により重複削除やテーマ抽出を行い、より効率的に多くの方の意見を集約

「政治とカネ」問題に終止符を

現状課題として

政治資金の不透明な流れは国民の政治不信を招き、民主主義の健全な発展を阻害する要因となっています。

チームみらいは

解決策をすでに用意しており、与野党を超えて政党内資金の見える化を実現します。



「政治とカネ」問題に終止符を

政治資金の 出どころを 透明化

- 政治資金報告書や入札情報、官報などを連携し、献金元企業の公共事業落札状況などを可視化
- 政治資金パーティによる収入もチケットのデジタル化を通じて透明性を向上

国会議員の 支出をリアル タイムに把握

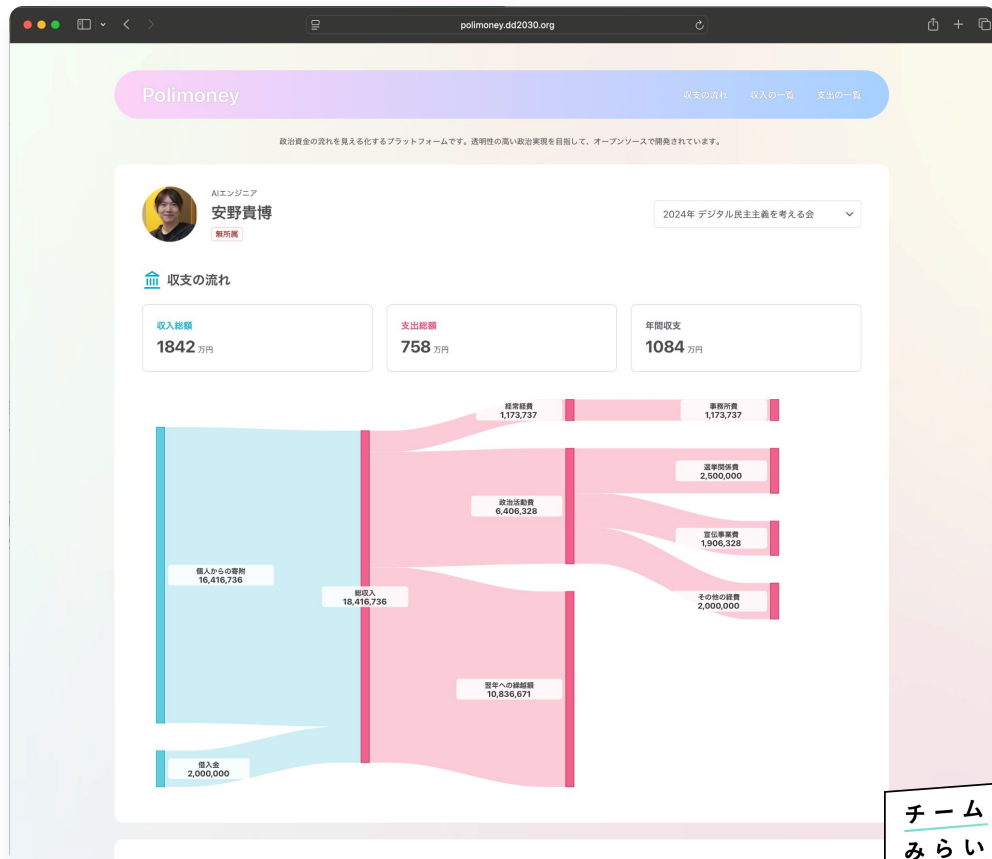
- 政党の銀行口座や議員が使用するクレジットカードの情報を連携、支出情報を自動取得
- 政治資金報告書の作成工数削減/記載不備の防止だけでなく、不正防止にも貢献

実践例 | Polimoneyの紹介

Polimoney

政治資金の透明化を実現することを目的としたデジタルツール。党首・安野が立ち上げたオープンソースプロジェクト「デジタル民主主義2030」の有志によって開発されました。

設計図となるコードが公開されており、誰でもアクセスすることが可能です。将来的には与野党全体での使用を推進することで政治の信頼回復に貢献します。



マニフェストは皆さまの声で進化しつづけます

チームみらいのマニフェストは、オンライン上で皆さまの声を聞くことで常に進化を続けます。

チームみらい マニフェスト ver.1.0

01.チームみらいのビジョン

02.政策インデックス

10.ステップ1「デジタル...」

11.ステップ1 教育

12.ステップ1 子育て

13.ステップ1 くらしと行政

14.ステップ1 産業

15.ステップ1 科学技術

16.ステップ1 デジタル民...

17.ステップ1 福祉

18.ステップ2「変化に対...」

20.ステップ2 教育

21.ステップ2 教育

22.ステップ2 くらしと行政

23.ステップ2 医療

24.ステップ2 デジタル民...

25.ステップ2 福祉

30.ステップ3「長期の成...」

31.ステップ3 子育て

32.ステップ3 教育

33.ステップ3 科学技術

34.ステップ3 産業

35.ステップ3 エネルギー

36.ステップ3 経済財政

37.ステップ3 医療

38.ステップ3 福祉

40.国政政党成立後100日...

50.国政のその他重要分野

60.改善提案の反映方針

70.本マニフェスト掲載の...

LICENSE

チャット

こんにちは！私はこのマニフェストについて、質問に答えたり、変更提案と一緒に取りまとめるのが得意なAIです。何か気になることはありますか？

メッセージを入力してください (Shift+Enterで改行) ...

送信

policy / README.md

チームみらい マニフェスト ver.1.0

ようこそ！ これはチームみらいの公約（マニフェスト）を、みんなでオープンに話し合って、もっとよくしていくためのページ（オープンソースレポトリ）です。ここでは、だれでも自由にアイデアを出したり、修正の提案をすることができます。

マニフェストはこちらのページから見ることをおすすめします。いどばたシステムという熟議プラットフォームを活用しており、あなたの疑問に答えたり、変更提案を受け付けることも可能です。

このマニフェストはバージョン1.0です。今後も頂いたご意見を踏まえてどんどんアップデート（改善）をしてゆきます。

目次

- チームみらいのビジョン
- 政策インデックス
- ステップ1「デジタル時代の当たり前をやりきる」
 - 1. 教育
 - 2. 子育て
 - 3. くらしと行政
 - 4. 産業
 - 5. 科学技術
 - 6. デジタル民主主義
 - 7. 医療
 - 8. 福祉
- ステップ2「変化に対応できる、しなやかな仕組みづくり」
 - 1. 教育
 - 2. くらしと行政
 - 3. 医療
 - 4. デジタル民主主義
 - 5. 福祉
- ステップ3「長期の成長に大胆に投資する」
 - 1. 子育て

- [チームみらい マニフェスト ver1.0](#) はAIが組み込まれた「しゃべれるマニフェスト」です

- 政策についてチャットで質問できだけでなく、チャットで会話していただくだけで皆さまのご意見を、AIがマニフェストへの提案としてまとめてくれます

- いただいた提案は党として検討・判断し、より良いマニフェストになるように取り入れていきます

チーム
みらい

チームみらいとつながろう



[@anno_teammirai](#)



[@安野貴博](#)



[@team_mirai_jp](#)